

平成27年度浦添市市制45周年記念事業 市民の夢応援プロジェクト まちづくりプラン賞活動報告会



平成28年6月11日
浦添グリーンハイツ自治会

1、まちづくりプラン賞応募主旨

- ▶ 浦添グリーンハイツ自治会が継続管理運営している「ふれあいガーデン」周辺にハイビスカスやアマリリスを植栽してガーデン美化緑化をさらに推進する。

2、ふれあいガーデンの物語 (開発から今日までのあらまし)

自治会活動の中からふれあいガーデンの要望あり、
浦添市から前田公園予定地を借用して物語が始まった

自H24年6月 ガーデン開発前原野と開墾の様子



元々は雑草が深く茂る原野



企業の無償ボランティア開墾

造成作業、及び周辺廃棄物等の処理



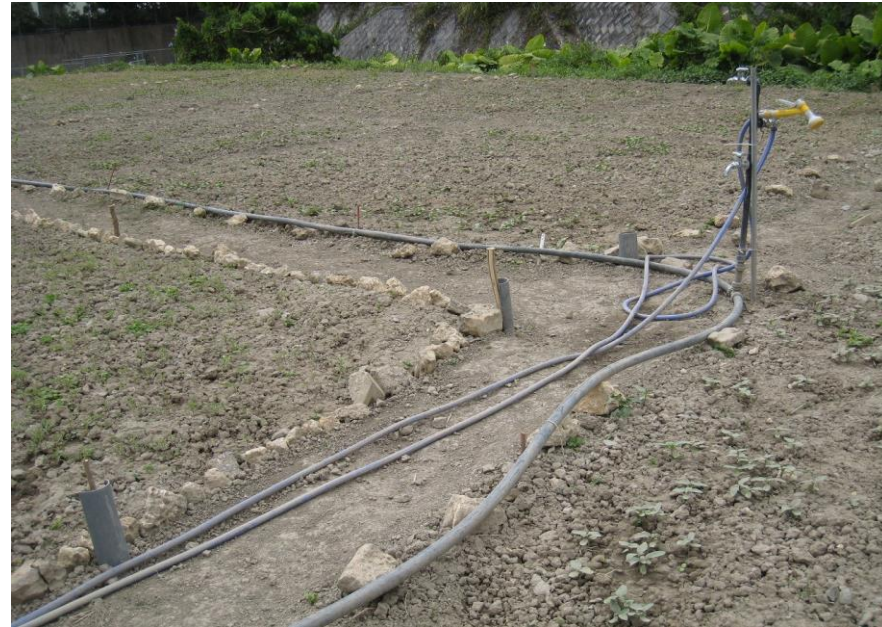
侵入道路や広場造成、そこは廃棄物の捨て場だった



電力の引き込み、自治会電柱設置作業



井戸掘り（業者依頼）とタンク、水道設備（ボランティア）



J Aボランティアによる作業、手作りの手洗い場と休憩小屋



平成25年6月1日ふれあいガーデン開園式

ガーデン入口に設置した案内看板



祝辞を述べる松本市長



ガーデン開園式の様子を伝える地元紙

ヒマワリ色鮮やか 手作りガーデン開園



ヒマワリとコスモスで色鮮やかに咲き誇る浦添グリーンハイツ自治会のふれあいガーデン。11日、浦添市前田。

浦添グリーンハイツ自治会

【浦添】浦添グリーンハイツ自治会（松本淳会長）は、住民の癒やしの場所と生きがいづくり、健康増進を図ろうと「花と緑のふれあいガーデン」を1日、市前田に開園した。開園式には住民や行政関係者ら80人余が集まり、憩いの場のオープンを祝った。

同自治会の政策目標の一つ「花と緑があふれる、美しい景観のまちづくり」を推進することが目的。約400坪の敷地には住民らが育てたヒマワリとコスモスが色鮮やかに咲き誇った。

開園式で松本会長は「ここはもともと雑草、雑木が生い茂る原野だった。多くの人の協力、支援でこのガーデンは目の見ることができた」と感無量の様子だった。

松本哲治市長も「本当に浦添かと思わされるほどの、ヒマワリとコスモスが咲き誇っている」と感動しきりだった。

 琉球新報社 2013年6月5日(水)朝刊「市町村面」掲載

皆で造った「地域の庭」



浦添グリーンハイツ自治会 公園予定地を活用

【浦添】市有の前田公園（仮称）整備予定地で1日、浦添グリーンハイツ自治会が「花と緑のふれあいガーデン」を開園した。住民が植えたコスモスとヒマワリが約1330平方メートルで咲き乱れ、見ごろを迎えている。

ふれあいガーデンは、公園整備に着手するまで約5年間で「地域の庭」にすることで、お年寄りの健康づくりや自治会内外の交流につなげる社会実験。

パワショベルで原野を整地し、電気を引いて散水装置を置くなど、自治会の理念に共感した企業らの協力もあって開園にこぎつけた。入り口の看板は、浦添工業高校デザイン科が作成した。

開園式で、松本淳自治会長は「戦略的発想で地域共同体を目指していくふれあいさつ。

ふれあいガーデンの開園を喜ぶ浦添グリーンハイツ自治会のメンバーら。浦添市前田公園予定地。



2013年 6 月 3 日 月曜日
(平成25年) 【旧4月25日・仏滅】
発行所 那覇市久茂地2丁目2番2号
(那覇市)098-9678 沖縄タイムス社
広告部 那覇市久茂地2丁目2番2号(那覇市)098-9678
電話代表 (098)9660-3000

「日も欠かさず水をやり、雑木を集めてフェンスをこしらえたり、畑づくりが本職みたいになった人みたい」と活動を楽しんでいた。松本哲治市長も駆けつけ、「浦添の自治のモデルになる」と絶賛。参加者らは、チョウが舞う花畑を見ながら、婦人会お手製のぜんざいを味わった。回園は無料。問い合わせは同自治会、電話098(874)5977(午後は留守電対応)。

個人や自治会による野菜畑



ふれあいガーデンらしく草花の植栽にも注力



3、一昨年プラン賞による活動実績

浦添市まちづくりプラン賞を活用して、「ふれあいガーデン」小湾川沿い全長80mの傾斜地の美化、および雑草、土砂流出防止対策としてハイビスカスを植栽した。

傾斜地80mの除草、及び廃棄物を撤去



植栽作業（1期、2期）



4、H27年まちづくりプラン賞の計画と実績

- ▶ H27年まちづくりプラン賞を活用して、「ふれあいガーデン」侵入道路沿い及び入口周辺にハイビスカスとアマリリスを植栽する。



H27年9月花壇造成、H27年10月25日進入道路沿いに ハイビスカス50本植栽



12月27日入口周辺にハイビスカス50本、アマリリス50本、 えらぶゆり200本植栽



植栽後の様子







開花したハイビスカス（50種類植栽）



5、H27年「ふれあいガーデン」植栽作業の収支精算

様式第7号(第6条関係)
収 支 精 算 書
(浦添グリーンハイツ自治会)

収入の部

種 目	決 算 額	計 画 額	増 減	説 明
助成金	96000	96000	0	ガーデン会員 自治会負担
寄付金	10000	10000	0	
受賞者負担	53825	9452	44373	
合計	159825	115452	44373	

支出の部

種 目	決 算 額	計 画 額	増 減	説 明
ハイビスカス	70000	70000	0	計上漏れ 植栽場所造成
アマリリス	35000	35000	0	
シュロ縄	900	900	0	
緑化テープ	1000	1000	0	
唐竹	27000	0	27000	
花壇造成	14087	0	14087	
小計	147987	106900	41087	
消費税	11838	8552	3286	
合計	159825	115452	44373	

- ▶ 総額 1 5 9 , 8 2 5 円
- ▶ プラン賞 9 6 , 0 0 0 円
- ▶ 寄付金 1 0 , 0 0 0 円
- ▶ 自治会 5 3 , 8 2 5 円

6、ふれあいガーデンの役割とこれからの物語

ガーデンパーティ開催（H25年8月）～地域世代交流(カラオケ、花火等）～



ガーデン協議会、新年鍋料理会開催（H28年2月）～畑の野菜をフル活用～



じゃがいも掘り（H27年3月）～小学生・保護者が参加～



収穫の一部は公民館で即売会を開催し1時間で完売、ふれあいガーデンの作物を地域に還元した。
野菜朝市開催の要望や社会福祉協議会から野菜提供の依頼もある。

町内美化草刈作業の草をガーデンの植物性堆肥として活用
(資源の有効活用)、資源ゴミ収集業務の軽減化。



前田小学校と連携、「まち探検」コースの社会勉強の場所として活用、ふれあいガーデンの活動をとおり、「自治会とはなに？」について話した。



ふれあいガーデン物語は今も進行中です
地域の憩いの場となるよう活動を続けます



ご清聴ありがとうございました

浦添グリーンハイツ自治会

